

ランチオンセミナー 1

演題

「感染対策チームで生かす メンタルヘルスケア」



“孤独”と戦う表現者「落語家」が伝える、
心とストレスのコントロール法
～スマコロジーのススメ～

演者

桂 春蝶

日時

2014年 **5月10日** (土)
11:50 ~ 12:50

場所

名古屋国際会議場
第1会場 (白鳥ホール)

〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1番1号
TEL: 052-683-7711

本会ランチオンセミナーは、事前登録をおこなって
いただくことによってご入場いただけます。





落語家 三代目 桂 春蝶さんのご紹介



桂 春蝶

2011年12月、東京に拠点を移し、テレビ・ラジオ、講演会にも活動の場を広げている。また、落語の新境地を切り開くため、伝統芸能、音楽、芝居など、多彩なジャンルとのジョイントにも積極的に挑戦しており、若手落語家と新世代の落語界を牽引する実力派。

現在は、全国で落語や講演活動を行う傍ら、大阪成蹊短期大学創造文化学科において「人間コミュニケーションとプレゼン術」をテーマに教鞭を取っている。

<受賞歴>

- 2007年：なにわ芸術奨励賞受賞
- 2009年：なにわ芸術祭審査員特別賞受賞
：繁昌亭大賞爆笑賞受賞
- 2013年：咲くやこの花賞・大衆芸能部門受賞



▶▶ 講演会

学校、企業、地方自治体などで各種実施。

<演題例>

究極のプレゼン術／笑い与健康／コミュニケーション論／自己啓発／話し方上手になる方法 など。

<講演活動にかける春蝶さんの想い>

スマコロジーは、「スマイル＝笑顔」＋「サイコロジー＝心理学」の頭とおしりの文字からとったオリジナルの造語で、「笑いと心理学」を意味しています。

落語家というのは、ひとりで年間何万人ものお客さんに唸を聞いて頂く仕事です。自分の心を十分に整えておかないと、その乱れが客席にうつってしまうので、常に心を穏やかにしておかなければいけません。どのようにするとうまく伝えることができるのか？日頃から心がけている事は？どのようにすると笑いを作ることができるのか？について講演させていただいています。

私の父、2代目桂春蝶は、51歳という若さで亡くなってしまいましたが、私が落語家を志すきっかけになったと同時に、誰よりも「心と身体のバランス」が大切だということも知らされました。私が落語だけでなくこうして講演活動をさせていただいている理由は実はそこにもあります。心と身体のアンバランスを整え、楽しい人生を送っていただくきっかけになれば嬉しいです。

▶▶ 最近の新作落語

「明日ある君へ」

鹿児島島の知覧で英霊の遺影の数々に触れ、この方々の存在を知ってもらう為、そして戦争の事を忘れない為、二度と戦争をおこさない為、何かしら特攻に纏わる作品が作れないか、との想いで作られた物語。

「約束の海」

日本とトルコの友好関係の始まりとされる国境を超えた救出軍艦エルトゥールル号遭難と、テヘラン邦人救出劇にまつわる物語。

